

粟田大燈呂プロジェクト

— 180年の歴史を復活させた祭の担い手に！ —

京都東山にある粟田神社。千年の歴史を持つ粟田祭はこの社最大の祭礼行事です。粟田大燈呂は「燈籠を灯して神輿に先行すること、数百、様々な創り物があり、衆人の目を驚かす。見物人おびただしくあり」「大燈呂（大きな燈籠の創り物）有り、二間方大略あり」とこの神事の記録（永禄10年）があり、ねぶたの原型とも推論されています。天保3年以前に途絶えたといわれるこの「夜渡り神事」を、180年ぶりにアートで復活させ今年で19年目。単なる制作だけではなく、神社や周辺地域の歴史・伝承等を調査、京都の歴史・芸術・文化を掘り下げ、そこから見えてくる日本人の感性を捉えなおし、モノづくりとはどういう事なのかを考察します。京都の、日本の祭りを再発見し、モノづくりにおける「モノがたり」が如何に必要なかを経験から探り、より一歩進んだグループワークを体験します。



在學生：3月24日17：00まで（面談有り）
 新入生：4月2日～4月6日17：00まで（面談無し 多数の場合抽選）
 ともにエントリーフォームよりエントリー

- 単位認定 芸術教養科目 ※シラバスに記載
- 定員 35名程度（応募者多数の場合は抽選）
- 履修対象 全学科・全学年
- 授業日 月曜日3,4限
- 担当教員 山田純(非常勤講師)、山川藍(非常勤講師)、森岡厚次(芸術教養センター)
- プロジェクトの特徴（経験できること、身に付く力）
 - グループでの「からくり仕掛けの巨大造形物」の制作、ものづくりの楽しさとチームワーク力が身に付く。
 - アートで地域を活性化させる実例を学べる。
 - 京都の祭りに参加し、地域振興や歴史についての知識を深めることができる。
- スケジュール（概要）*予定は変更になることがあります。

日時	内容
3月25日（在學生）	面談 14時30分～15時20分 30日抽選発表予定*応募者多数の場合
4月1日	履修登録締切り
4月2～6日（新入生）	履修登録期間（エントリーと履修登録両方必要）抽選発表*応募者多数の場合
4月20日	キックオフミーティング
6月1日（クライアント調整中）	粟田地域に関するレクチャー、デザイン企画
6月～7月	プレゼンテーション
夏季集中授業	図面・模型による大燈呂制作 大燈呂制作

10月11日

納品・展示運営、粟田祭「夜渡り神事」巡行

□ 履修にあたっての注意事項

必ずシラバスを読み、内容、スケジュール、その他注意事項をよく確認してください。

□ 粟田大燈呂プロジェクトを履修する為の科目名

1年生は、社会実装プロジェクト1AW（1Q）、社会実装プロジェクト2AW（2Q）

クリエイティブ・プロジェクト AW【夏期】、社会実装プロジェクト3AW（3Q）

2年生は、社会実装プロジェクト1AW（1Q）、社会実装プロジェクト2AW（2Q）

クリエイティブ・プロジェクト AW【夏期】、社会実装プロジェクト3AW（3Q）

または、プロジェクト・マネジメント1AW（1Q）、プロジェクト・マネジメント2AW（2Q）、

プロジェクト・マネジメント実習 AW【夏期】

3年生、プロジェクトゼミ1A（1Q）プロジェクトゼミ2A（2Q）をすべて履修すること。

（3年生以上は学科や履修状況によって履修内容が異なるため、必ず面談を受けること。）

【エントリーフォーム】

<https://docs.google.com/forms/d/1GUJxzBLaDScTRwkXFGcZNFHXHQo42T9Fi3VVf4xhBGkQ/edit>



□ 問合せ先（応募先ではありません）：芸術教養センター（プロジェクト担当） project@office.kyoto-art.ac.jp